

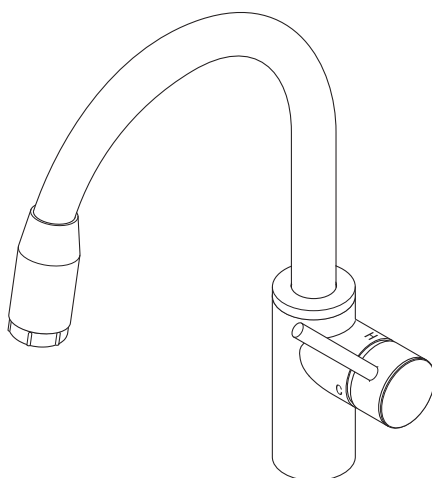
取扱説明書

シングルレバー式混合栓(シャワー引出式)

品番 KM807(Z)PC

〈一般地用・寒冷地用〉

品番の先頭にはキッチンシリーズを示す英字2文字が入ります



- このたびは、お買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」(2・3ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お引渡し・販売店名」などの記入を必ず確かめてください。

安全上のご注意	2・3	はじめに
給湯器使用上のご注意	3	
各部の名前	4	
吐水の温度、量の調整方法	4	使いかた
吐水の切り替え方法	5	
シャワーヘッドの使用方法	5	
凍結予防のしかた	6	
お手入れの方法	7	お手入れのしかた
シャワーヘッドの清掃方法	7・8	
流量の調節方法	9	
定期的な点検	10	
定期的な部品交換	11	
故障かな?	12	困ったとき
交換部品	13	
保証書	15	
保証とアフターサービス	16	

保証書付き

403654-08(K)R(07)

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や、ほかの人への危害・物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

●表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

●お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です



この絵表示は、「分解禁止」内容です



この絵表示は、「接触禁止」内容です



この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です

安全上のご注意

警告

給湯温度は85℃より高温で使用しない



禁止



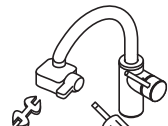
85℃より高温はダメ

85℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

加工および接合、市販浄水器具の取り付けなどの改造はしない



禁止

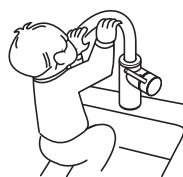


器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

小さいお子様だけの使用はしない



禁止

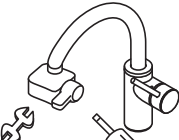


やけど・けがをするおそれがあります。

決められた項目以外の分解・点検はしない



分解禁止



器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

給湯時、器具の左側は高温のため、器具(金属)の表面に直接肌を触れない



接触禁止

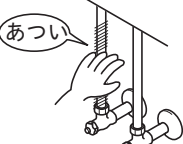


やけど・けがをするおそれがあります。

キャビネット内の湯側配管は高温のため、直接肌を触れない



接触禁止



やけど・けがをするおそれがあります。

高温の湯を使用するときは吐水口・器具の左側は高温のため直接肌を触れない



接触禁止

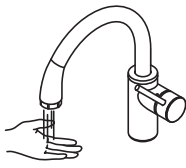


やけど・けがをするおそれがあります。

湯水を使う前に、手で適温かどうかを確かめる



必ず守る



やけど・けがをするおそれがあります。

湯を使うときは、必ず水側にしてから開栓し、その後徐々に湯側を開栓し好みの温度に調節する



必ず守る



湯側で開栓すると高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

レバーハンドル位置で湯温を確かめてから吐水する



必ず守る



やけど・けがをするおそれがあります。

高温のお湯を使用したあとは、必ずレバーを水側にして、しばらく水を流してから止水する



必ず守る

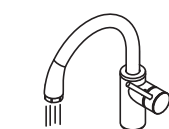


器具内に滞留した高温の湯によりやけどをするおそれがあります。

お湯を使用したあと、次に使用する時、若干の温度変化があるため湯温が安定してから使用する



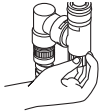
必ず守る



しばらく吐水させないと、やけどをするおそれがあります。

警告

寒冷地仕様の場合、水抜きつまみは水抜き以外の目的で開けない



いきなり開けますと高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

解氷機を使用する際は、水栓（給水・給湯管含む）には通電しない



水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

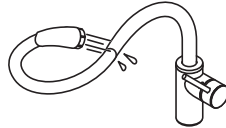
注意

器具に乗ったり、よしかかったりして無理な力を加えない
吐水口先端に重いものを下げたり力をかけて回さない



器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

本体の開口部へ直接湯水をかけない



漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

めっき部はぶついたり、落としたりしない
鋭利な物や硬い物をあてない



めっきの表面が割れてけがをするおそれがあります。

めっきの表面が割れた場合は使用しない



必ず守る

けがをするおそれがありますので、ただちに使用を停止し、新しい部品に交換してください。

レバーハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起こすことがあるためゆっくり操作する



必ず守る

漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

凍結が予想される際は、一般地仕様の場合は少量の水を出す・配管に布を巻くなど凍結を防止する
寒冷地仕様の場合は配管と水栓金具の水抜き操作をする



必ず守る

凍結破損で漏水し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

やけど、漏水をした場合の処置

やけど

やけどをした場合は、すぐ、その個所に水を流しながら冷やしてください。そして専門の医師の診察を受けてください。

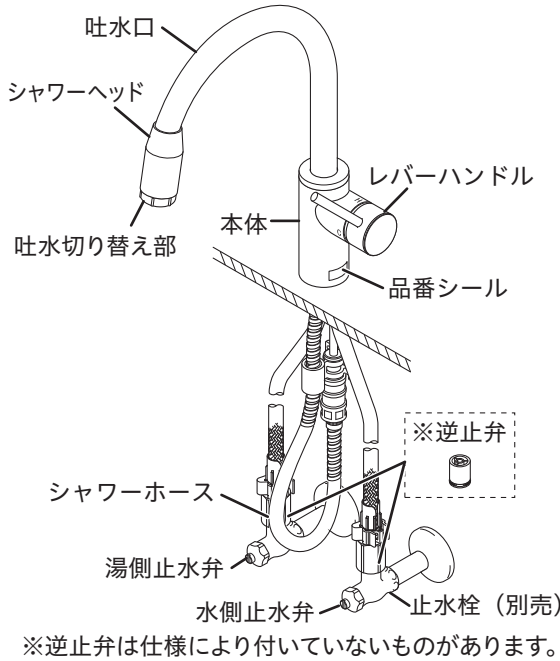
漏水

漏水した場合は元栓、または止水栓を閉めてください。ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。そして専門の業者に修理を依頼してください。

給湯器使用上のご注意

- ・給湯器の給湯温度は、安全のため60℃給湯をおすすめします。
- ・レバーハンドルは、できるだけ全開で使用してください。吐水量が少ない場合、給湯器が着火しないことがあります。（瞬間型の場合）
- ・レバーハンドルを全開にすると吐水量が多すぎる場合は、止水弁であらかじめ流量調節を行ってください。（それでも給水圧力が高く、吐水量が多すぎる場合はレバーハンドルで調節を行ってください）

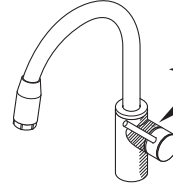
各部の名前



警告



・給湯時、器具の右側は高温のため、器具(金属)の表面に直接肌を触れないやけどをするおそれがあります。

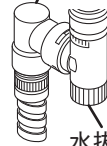


高温注意

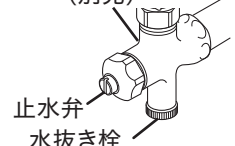
寒冷地仕様

水抜き付きカプラー

水抜き栓付き止水栓 (別売)



水抜きつまみ



止水弁

水抜き栓

使いかた

吐水の温度、量の調節方法

レバーハンドルを手前へ回すとぬるくなり、奥へ回すと熱くなります。
レバーハンドルを右へ動かすと吐水、左へ動かすと止水します。右へ動かすほど流量が増します。

警告



必ず守る

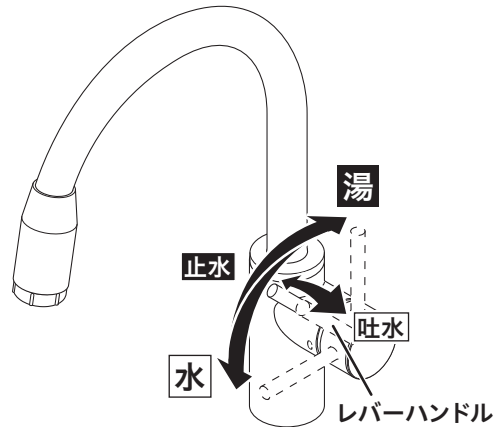
・湯水を使う前に、適温かどうかを手で確かめる
やけどをするおそれがあります。

注意



必ず守る

- ・レバーハンドルはゆっくり操作する
ウォーターハンマー(水撃)音が発生し、配管からの漏水により家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
- ・吐水口回転方向に無理な力を加えない
器具が破損し、けがをしたり、漏水し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
- ・吐水口がシンクより飛び出さないようにする
漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



止水時の水滴について

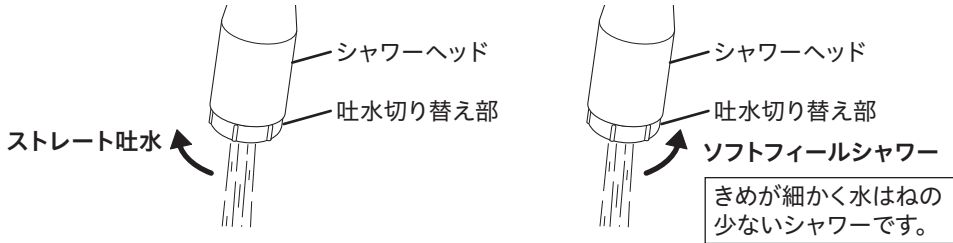
止水した時、シャワーヘッドから水滴が落ちることがありますが、これはシャワーホース内の残留水です。異常ではありません。



使いかた

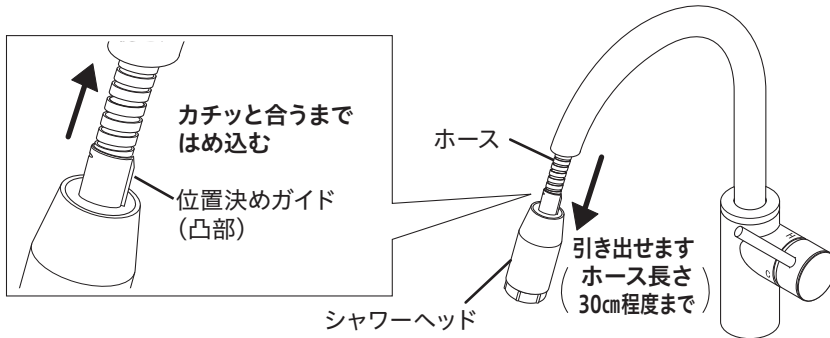
吐水の切り替え方法

吐水切り替え部を左に回すとストレート吐水、右に回すとソフトフィールシャワーになります。
【お願い】切り替え操作は無理な力を加えずゆっくり操作してください。



シャワーヘッドの使用方法

シャワーヘッドは引き出して使えます。
使用後は必ずシャワーヘッドの位置決めガイドを後ろ側にして、カチッと合うまではめ込んでください。

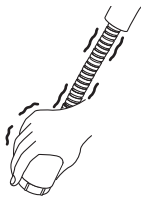


⚠ 注意

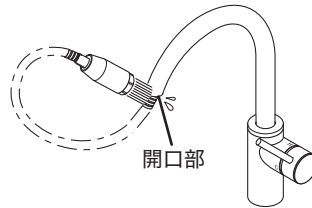


禁止

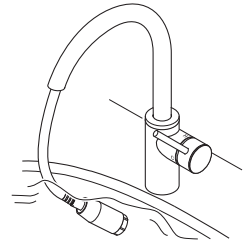
- ・シャワーヘッドを引き出しすぎない
ホースが戻しにくくなったり、ホース損傷により漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



- ・本体開口部へ直接湯水をかけない
漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。







- ・シャワーヘッドやホースを水に浸けたまま放置しない
水が逆流するおそれがあります。



凍結予防のしかた

- 水栓が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。
凍結による部品の破損は、保証期間内でも有料修理となります。
- 凍結が予想される場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
なお、氷点下になる場合は、凍結予防の処置をしてください。

警告  **禁止**  解氷機を使用する際は、水栓(給水・給湯管含む)には通電しない水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



注意  **必ず守る**  凍結が予想される際は、水栓金具の水抜きを行ってください。凍結破損で漏水し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

一般地仕様水栓の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。
・水栓より少量の水を出しておきます。 ・配管部などに布を巻きます。

寒冷地仕様水栓の場合

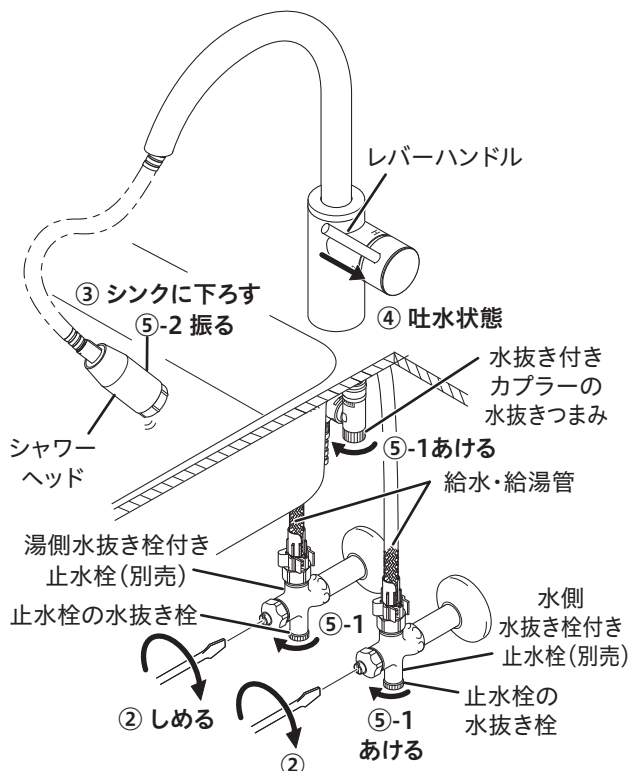
器具のみの水抜き (配管に水抜き栓がない場合)	配管からの水抜き (配管に水抜き栓がある場合)	操 作
	①	配管の水抜き栓を操作します。(給水元の水抜き栓の操作)
②		湯水の止水栓の止水弁(2か所)をしめます。
③	③	シャワーヘッドをシンクに下ろします。
④	④	レバーハンドルを真ん中の位置で吐水状態にします。
⑤	⑤	水抜き付きカプラーの水抜きつまみと、湯水の止水栓の水抜き栓をあげて、シャワーヘッドを振って中の水を抜きます。

注意  **禁止**  湯側止水栓の操作の際は、やけどをしないようにする。たまっていた熱湯によりやけどをするおそれがあります。

水抜き後 通水を再開する場合

【お願い】
上記と逆の手順で操作して通水を再開してください。
必ず水抜きつまみと水抜き栓がしまっていることを確認して、レバーハンドルを左に動かして(止水状態)から通水してください。

通水を再開しても水が出ない場合
レバーハンドルを右に動かして(吐水状態)、しばらくお待ちください。
これは水栓内に残った水滴が凍りついて起こる現象です。異常ではありません。



お手入れのしかた

お手入れ方法

【軽い汚れの場合】

汚れは柔らかい布やスポンジで水洗いしてから、乾いた布でふき取ります。

【ひどい汚れの場合】

台所洗剤(中性)をぬるま湯でうすめて、柔らかい布で汚れをふき取ってから、乾いた布でからぶきします。

【使ってはいけないもの】

水栓には樹脂部品が多く使用されているため、シンナー・アセトン・ベンジン・カビトリ剤・酸性・アルカリ性系・塩素系洗剤等は使わないでください。

金たわし・みがき粉等は外観にキズが入るおそれがありますので、使わないでください。

【お願い】メラミンフォームを使用する場合は、文字やマーク等印刷部分をこすらないようにしてください。

【軽い汚れ・ひどい汚れの場合】



【使ってはいけないもの】



シャワーヘッドの清掃方法

シャワーヘッドのシャワーフェイス・ストレーナやシャワーヘッド内部、シャワーホースのパッキンにゴミの付着やゴミ詰まりがありますと、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので定期的に清掃してください。

吐水量が少ない場合



「シャワーヘッド接続部ストレーナおよびパッキンの清掃方法」と「シャワーヘッド散水部の清掃方法」を参照し清掃

きれいに流れない場合



「シャワーヘッド散水部の清掃方法」を参照し清掃

1. シャワーヘッド接続部ストレーナおよびパッキンの清掃方法

- 洗面器またはボウルなどに水をためます。
- シャワーヘッドを吐水口から引き出します。
- シャワーヘッドの裏側のねじをドライバーではずします。
- シャワーヘッドを持ちながら、アダプターを回してストレーナ(1個)を取りはずします。
- 洗面器またはボウルの中にためた水の中でシャワーホース先端部のパッキンとシャワーヘッド内部を水洗いします。
- 洗面器またはボウルにためた水の中でストレーナを水洗いします。このとき、汚れた箇所を重点的に毛先が細かいブラシなどで清掃してください。

【お願い】清掃後、ストレーナを光に透かして汚れが取れたかを確認してください。

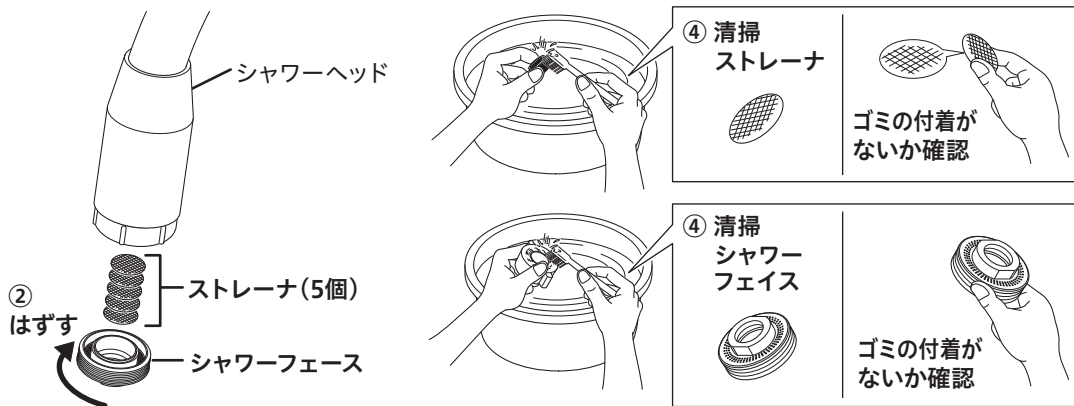
- パッキン・シャワーヘッド内部にゴミの付着がないか確認します。水洗いでゴミ等が取れない場合は、柔らかい布を使用しふき取ります。



お手入れのしかた

2. シャワーヘッド散水部の清掃方法

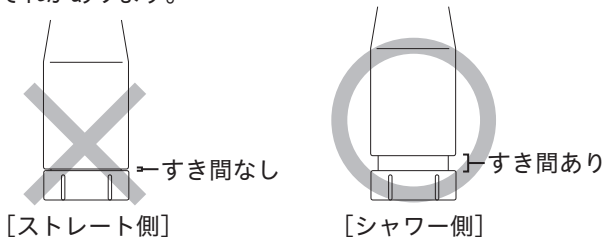
- ① 洗面器またはボウルなどに水をためます。
- ② シャワーヘッドのシャワーフェイスをスパナ等(二面幅18)にて取りはずします。
- ③ ストレーナ(5個)を取りはずします。
- ④ 洗面器またはボウルにためた水の中でシャワーフェイス・ストレーナを水洗いします。
このとき、汚れた箇所を重点的に毛先が細かいブラシなどで清掃してください。
【お願い】 清掃後、ストレーナ類を光に透かして汚れが取れたかを確認してください。



〈清掃後の組み立て〉

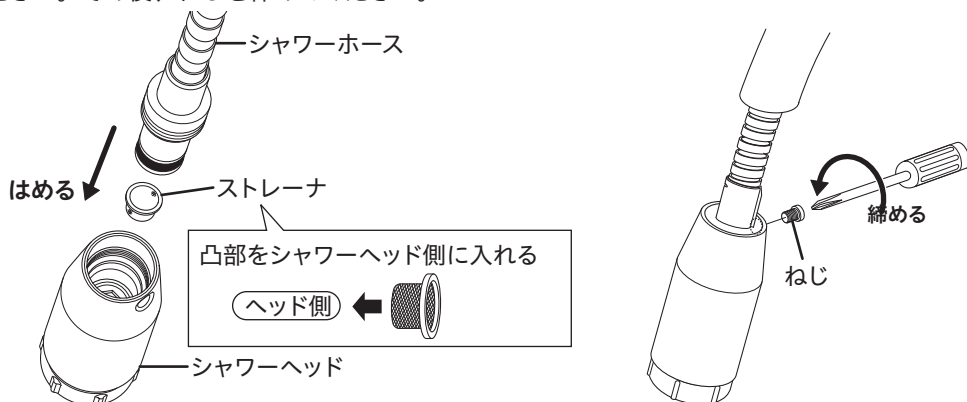
シャワーフェイス類の組み立て

シャワーヘッドの清掃方法を参照し、はずした逆の手順で組み立ててください。
シャワーフェイス締めつけ時は、切り替え操作部をシャワー側(※下図参照)にした状態で締めつけてください。切り替え操作部がシャワー側でないと、シャワーフェイスの締め込み不足による切り替え不具合のおそれがあります。



シャワーヘッドの組み立て

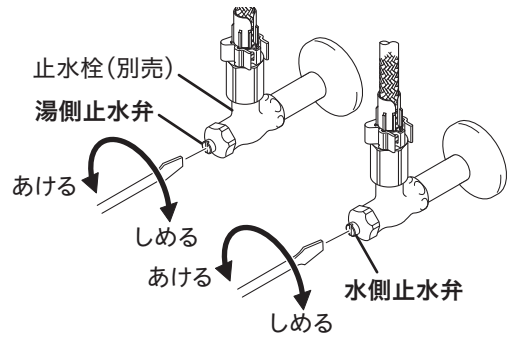
ストレーナの向きに注意し、ストレーナをシャワーヘッド側に入れ、シャワーホースをはめてください。その後、ねじを締めてください。



お手入れのしかた

流量の調節方法(止水栓は本製品には同梱されていません。別売です。)

流量の調節は右記の方法で行ってください。
レバーハンドルが全開吐水で適量になるように
止水弁で調節します。



止水栓の形状はタイプにより異なります。

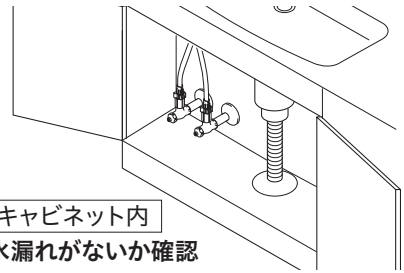
定期的な点検(1か月に1回)

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検を行ってください。

⚠ 注意

配管まわり(キャビネット内)の水漏れがないか確認する

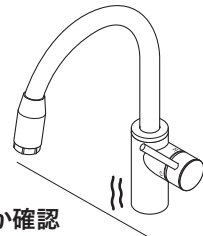
部品の劣化・磨耗などによって生じる漏水で、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



キャビネット内
水漏れがないか確認

水栓取り付け部のがたつきがないか確認する

がたついたまま使用すると、配管に負担がかかり、漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



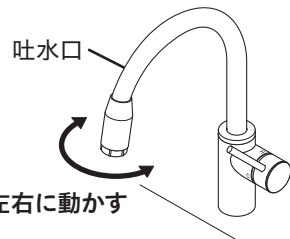
がたつきがないか確認



必ず守る

時々、吐水口を左右に回転させる

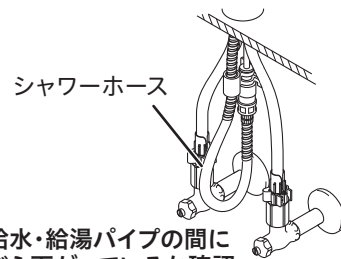
長期間回転させないと回転部に水あかななどが付着し、回りにくくなることがあります。また、無理に回そうとすると水漏れの原因になります。



時々左右に動かす

シャワーホースは止水栓に引っかからないように、給水・給湯パイプの間にぶら下げる

シャワーホースが引き出しにくくなったり、ホース損傷により漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

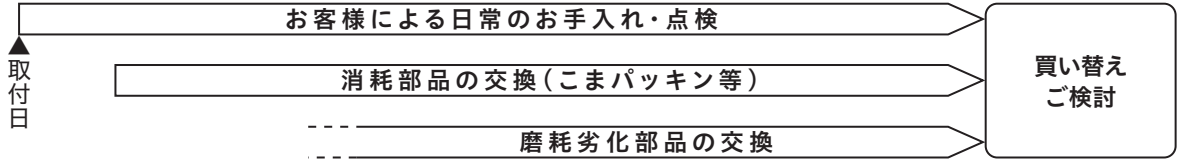


給水・給湯パイプの間に
ぶら下がっているか確認

定期的な部品交換 (部品は水栓の種類によって異なります)

使用年数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----



部品の交換 部品が磨耗劣化すると水漏れ等の原因になりますので、交換が必要です。
 ・磨耗劣化部品の例(水栓の種類によって異なります)
 例)カートリッジ、シャワーヘッド、シャワーホース、逆止弁等

⚠ 注意



必ず守る

逆止弁は早めの点検・交換を行う

逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流するおそれがあります。
 (逆止弁は仕様により付いていないものがあります。逆止弁の位置は「各部の名称」をご覧ください。)

部品交換のご依頼は、取り付け店・販売店またはKVK修理受付センターにご連絡ください。

補修用性能部品の 保有期間

この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の供給期間は製造打ち切り後10年です。

故障かな？

次のような現象は故障ではありません。
修理を依頼される前に下記の表に従ってもう一度お確かめください。

現象	お調べいただくところ	処 置	参照ページ及び項目
吐水量が 少ない	止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	9ページ 「流量の調節方法」
	シャワーフェース・ストレーナ・ヘッド内部・パッキンにゴミ等がつまっていますか	シャワーフェース・ストレーナ・ヘッド内部・パッキンを清掃する	7・8ページ 「シャワーヘッドの清掃方法」
	ガス給湯器と組み合わせてご使用の場合、能力切り替え式のものでは適正能力にセットされていますか	ガス給湯器の能力を適正能力にセットする	—
	シャワーフェース・ストレーナは凍っていませんか	シャワーフェース・ストレーナにぬるま湯をかける	—
高温しか 出ない	水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	9ページ 「流量の調節方法」
低温しか 出ない	湯側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	9ページ 「流量の調節方法」
	給湯器から十分な湯がきていますか	給湯器の設定温度・作動を確認する	—
温度調節が うまく できない	湯側・水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁で流量を調節する	9ページ 「流量の調節方法」
	給湯器から十分な湯がきていますか	給湯器の設定温度・作動を確認する	—
	シャワーフェース・ストレーナ・整流器・ヘッド内部・パッキンにゴミ等がつまっていますか	シャワーフェース・ストレーナ・整流器・ヘッド内部・パッキンを清掃する	7・8ページ 「シャワーヘッドの清掃方法」
吐水が 飛び散る	シャワーフェース・ストレーナ・ヘッド内部・パッキンにゴミ等がつまっていますか	シャワーフェース・ストレーナ・ヘッド内部・パッキンを清掃する	7・8ページ 「シャワーヘッドの清掃方法」
シャワーホース 接続部から 水漏れする	シャワーフェース・ストレーナ・ヘッド内部・パッキンにゴミ等がつまっていますか	シャワーフェース・ストレーナ・ヘッド内部・パッキンを清掃する	7・8ページ 「シャワーヘッドの清掃方法」
シャワーホースを 出し入れしづらい	シャワーホースが止水栓などに引っかかっていませんか	シャワーホースが引っかからないように位置をずらす	10ページ 「定期的な点検」
	シャワーホースがねじれていませんか	シャワーホースのねじれを戻す	

⚠ 注意



必ず守る

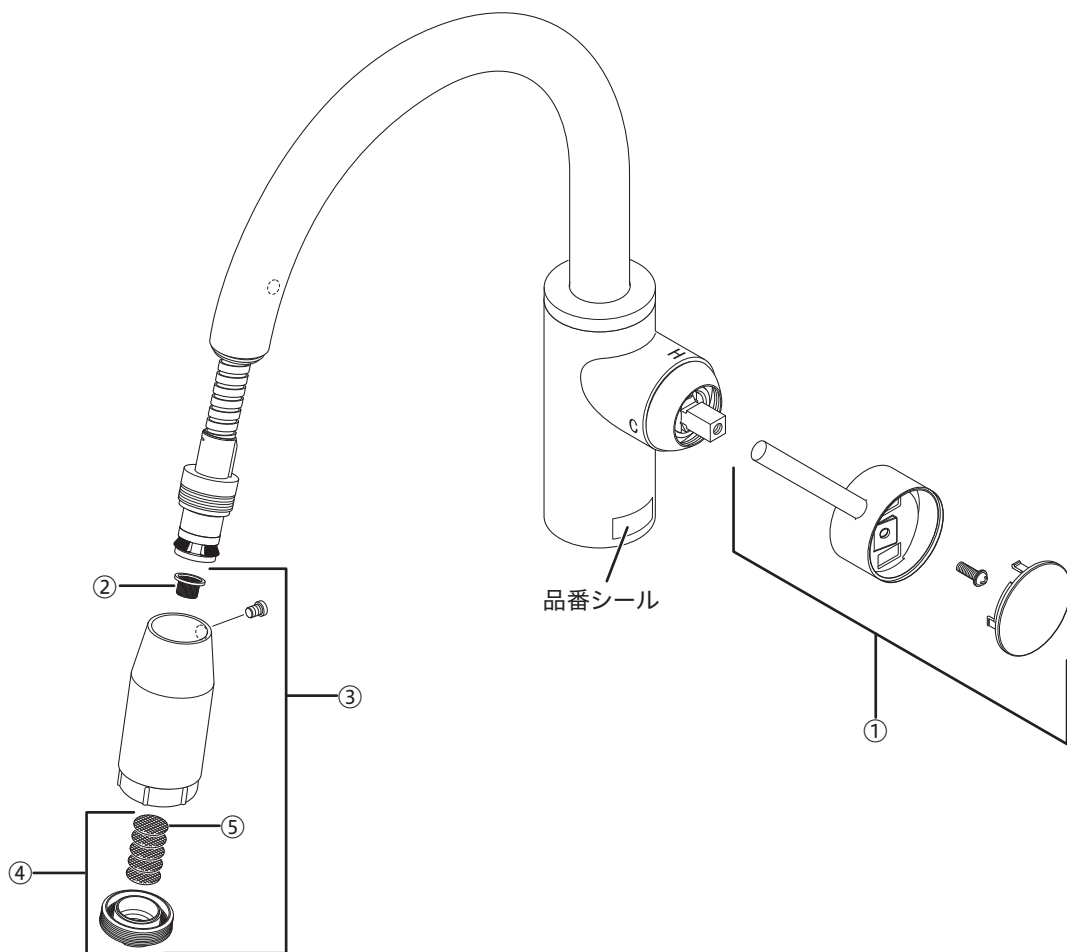
修理技術者以外の方は水栓本体内部を分解しない

故障や水漏れの原因になります。

水栓本体内部のメンテナンスは、取り付け店・販売店またはKVK修理受付センターにご依頼ください。

交換部品

品番をご確認ください。



	品番	品名
①	SEZK1S708	レバーハンドルセット
②	SEZ411419	ストレーナ
③	SEZKM807MN	シャワーヘッド
④	SEZ708GCPS	シャワー先端部一式
⑤	SEZ415950	ストレーナ(1枚)

※部品のご用命は、お買い上げの販売店もしくは、ハイパーツショップでお求めいただけます。
(裏表紙をご参照ください。)

レバーハンドルの取りはずし方法

- (1) キャップの切り欠き部に先のとがったものを差し込み、取りはずします。
- (2) ねじをドライバーで取りはずします。
- (3) レバーハンドルを横に引き抜きます。

Memo

KM807(Z)PC 保証書

※お客様	お名前	様	※お引渡し日	年	月	日
	ご住所		シリーズ・品番			
※販売店	電話番号()	—	保証期間	(お引渡し日から)2年間		
	取扱販売店名・住所・電話番号					

無料修理規定 ご販売店様へ 上記※印欄は必ず記入してお渡してください。

本書はお引渡し日から本書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。

(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、修理ご相談窓口にご相談ください。

(ハ)この製品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。

2.ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。

3.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

(イ)使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障および損傷

(ロ)消耗部品(パッキン等)の取替えや修理、ストレーナーのゴミ詰まりなどによる故障および損傷

(ハ)お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷

(ニ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)などによる故障および損傷

(ホ)車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷

(ヘ)仕上げのキズ等で、お引渡し時に申し出がなかったもの

(ト)瑕疵によらない自然の磨耗、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合

(チ)維持管理の不備による水漏れ、膨れ、汚れ、さび、給水管、排水管の詰まり等の不具合

(リ)第三者による管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合

(ヌ)犬・猫・鳥・鼠などの小動物や虫などの行為に起因する故障および損傷

(ル)施工説明書に記載された方法以外の設置内容に起因する損傷や故障

(ヲ)建築躯体の変形など対象製品本体以外の不具合に起因する故障および損傷

(ワ)異常電圧や指定外の燃料・電源(電圧、周波数)の使用および異常水質による故障および損傷

(カ)契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合

(ヨ)保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの

(タ)一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷

(シ)本書のご提示がない場合

(ソ)保証書にお引渡し年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合(領収書などで左記内容がわかる場合はその限りではありません)、あるいは字句を書き替えられた場合

(ツ)離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費

(ネ)タバコの火、製品を傷める薬品(有機溶剤、塩素系洗剤、強酸・強アルカリ性洗剤、トイレ用洗剤など)の使用により発生した損傷

(ナ)温泉水、井戸水、地下水を給水したことに起因する不具合

4.無料修理により取り外された部品・製品は、弊社の所有になります。

5.本書は日本国内においてのみ有効です。

6.本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

7.お客様ご相談窓口は裏面をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応及び安全点検活動のために利用させていただきます場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。

パナソニック ハウジングソリューションズ株式会社

水廻りシステム事業部

〒571-8686 大阪府門真市大字門真 1048番地

保証とアフターサービス よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談はまず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

相談先がなく、お困りの場合は…
・修理は「修理受付センター」へ！
・使い方・お買い物などのお問合せは「お客様ご相談センター」へ！

■保証書(15ページ)

お買い上げ日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店から受け取り、保管してください。

保証期間:お買い上げ日から2年間

ただし、消耗部品は保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間 **10年**

当社は、この製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後10年保有しています。

修理を依頼されるとき

まず、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■保証期間中は、保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

■保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

■修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用です。

部品代 修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 ご依頼により技術者を派遣する費用です。

ご連絡いただきたい内容

- ①品名 ②品番 ③お引渡し日
- ④異常の状況(できるだけ具体的に)
- ※品番記載位置は6ページをご覧ください。

お客様ご相談窓口のご案内

商品の情報はホームページでご確認ください。

<https://sumai.panasonic.jp/>

■転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・
後付パーツの
ご用命は

ハイ・パーツショップ 一般のお客様用

<https://sumai.panasonic.jp/parts/>

【受付時間】月～金/9:00～18:00 土・日・祝日/9:00～17:00

 **0120-055-802**

コーポレート パーツ
※携帯電話からもご利用になれます。

※GW休暇・夏季休業・年末年始はお休みまたは受付時間を変更させていただく場合があります。
※ビジネスのお客様はお取引先の販売ルートへお問い合わせください。

●左記番号がご利用いただけられない場合は… **06-6906-1224**




修理のご用命は

K V K 修理受付センター

<https://www.kvk.co.jp/>

【受付時間】9:00～12:00、13:00～17:00

フリーダイヤル  **0120-474-161**

●携帯電話・PHSなどのご利用は…  **0570-021-110**

【受付時間】9:00～17:00

※(土日祝・GW休暇・夏季休業・年末年始を除く) 詳細はホームページをご確認ください。

商品の
お問い合わせは

住宅設備・建材商品ご相談窓口

<https://sumai.panasonic.jp/support/>

【受付時間】365日/9:00～18:00

 **個人のお客様 0120-878-093** ●左記番号がご利用いただけられない場合は… **06-6780-5779**

 **法人のお客様 0120-187-150** ●左記番号がご利用いただけられない場合は… **06-6904-7270**

※携帯電話からもご利用になれます。

●FAX…  **0120-872-460**

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)



*所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

ご相談窓口における
お客様の個人情報の
お取り扱いについて

パナソニックハウジングソリューションズ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます。ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。